

使ってみよう！タブレット

実践事例

実践時期 令和3年6月

動画で発表の様子を確認（外国語）	
対象校種学年等	中学校 全学年
概要	<p>1 これまでの課題 生徒が自分の話す様子を自分自身で振り返ることが難しかった。</p> <p>2 タブレットを使う目的 「聞き手を意識したスピーチができているか」について、自分で客観的に確認し、改善することができる。</p> <p>3 この実践で得られた成果、子どもの変容など 自分がスピーチをしている姿を客観的に見ることができ、二度目の撮影では、アイコンタクトや相手に伝わりやすい話し方を意識することができた。教師は、動画をもとにフィードバックできた。</p>
実践の流れや様子	<p>1 ペアになり、スカイメニューのカメラ機能を使って動画を撮影する。</p>  <p>2 撮影した動画を自分で見て、相手に伝わりやすい話し方ができているかを確認する。</p> <p>3 改善点を踏まえて練習した後、再度撮影し、スカイメニュークラウドに提出する。提出された動画を教師が確認し、フィードバックを行う。</p> 